

平成28年第12回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 平成28年10月27日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名 非常勤

日程第3 議 事

出席委員(5名)

教育長	平 林 道 博
1 番	加 藤 博 之
2 番	山 田 幸 男
3 番	五 嶋 久 年
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した者の職、氏名

事務局長	伊 藤 正 徳
事務局次長兼	
学校教育課長兼	藤 井 雅 明
学校給食センター所長	
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	柴 田 宏
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

教育総務課総務係長	三 浦 和 恵
教育総務課総務係	丸 山 佳 子

教育長

13時30分、本日の委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

日程第1、前回会議録の承認を行う。

平成28年第11回教育委員会定例会の会議録の承認は、1番加藤博之委員と2番山田幸男委員が承認の署名を行う。

—署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行う。

本日の会議録署名委員は、教育長において、3番五嶋久年委員と4番柴田洋子委員の2名を指名する。

教育長

日程第3、「教育長報告」に移る。

10月は、教育委員会指定の発表会や教育長訪問としての学校・幼稚園訪問が中心活動であった。子ども達や学校の様子を知るとともに、学校の取り組みや成果について指導してきた。

瑞浪市周辺部の子どもは素直で良い子が多いが、高等学校でなかなか自分を発揮できない子どもがいてと保護者から聞く。自分の考えを堂々と述べる子どもになってほしいという願いで発表会が開催された。また、全体的に瑞浪市の保育士の質は高いと考える。瑞浪市の子どもは誠実さやひたむきさがあり、瑞浪市の教職員は熱意や研究心があり大変安心したことを教育委員の皆さんへ報告する。

10月11日にあった「瑞浪高校についての懇談」について、平成31年度までに学級数が4を割る学校が県内に10校あり、その該当校は統合再編の対象となることが決定している。市内の瑞浪高等学校も該当校となっており、地域と協議会を開催する等をして活性化の道を探るといって今年度取り組みがスタートしている。市長や商工会議所会頭から、もっと瑞浪高等学校の良さや頑張りを発信してほしいという意見が出ており、学校はパンフレットを作り直して活用をすすめている。まずは、来年3月の高校入試で定員割れをしないのが目標である。そのため、独自選抜制度を考えている。また、瑞浪高等学校同窓会も応援していく方針であることを聞いている。

ご質問・ご意見はないか。

各委員

質問等なし。

教育長

続いて、日程第4「議第39号 瑞浪市小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を議題とする。

事務局次長	【議案資料より説明】
教育長	事務局から提案説明があったが、質疑はないか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、質疑を終結し採決を行う。「議第39号 瑞浪市小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を原案のとおり承認することに異議はないか。
各委員	異議なし。
教育長	ご異議ないものと認める。よって「議第39号」は原案のとおり決する。  つづいて、「議第40号 瑞浪市文化財の指定について」を議題とする。 本案について事務局から説明を求める。
スポーツ文化課長	【議案資料により説明】
教育長	事務局から提案説明があったが、質疑はないか。
加藤委員	瑞浪市内の最古の陶製狛犬とあるが、どこの登り窯等で制作されたものなのか。
スポーツ文化課長	制作された窯等は判明していない。現在、瑞浪市の文化財として6点の狛犬が登録されているが、制作された年代さえもはっきりとしない。今回初めて奉納年代が記されたものが出てきた。
教育長	お手元にある「瑞浪市の文化財」という冊子の129頁をごらんください。「指定登録文化財目録」を見ると、瑞浪市にある国の指定文化財は3件、岐阜県の指定文化財は19件、市の指定文化財は70件とある。したがって、今回は71件目の有形文化財工芸品の登録となる。
教育長	事務局の提案ではなく、文化財審議会の答申という形で提案されるべきではないか。
スポーツ文化課長	「瑞浪市文化財保護条例」第3条第3項に「教育委員会はあらかじめ第13条に定める文化財審議会に諮問しなければならない。」とある。そのため、文化財審議会で諮問した後こちらでお諮りしている。
教育長	今後は答申をいただき、その答申を尊重して可決する形が望ましい。どういった方が審議会委員となっているのか。

スポーツ文化課長	定員10名となっており、あらゆる分野の文化・芸術関係者をお願いしている。詳しく言えば、建造物・民族文化財専門の方、美術工芸品専門の方、植物に詳しい方等である。
教育長	他に質疑はないか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、質疑を終結し採決を行う。「議第40号 瑞浪市文化財の指定について」を原案のとおり承認することに異議はないか。
各委員	異議なし。
教育長	ご異議ないものと認める。よって「議第40号」は原案のとおり決する。
	続いて「報第1号 (仮称) 瑞浪北中学校の統合の進捗状況について」の報告を求める。
教育総務課長	<b>【資料により説明】</b>
教育長	事務局から報告があったが、質疑・意見はないか。
山田委員	<p>先日統合準備委員会に出席したが、会議中のご意見等を聞いていて、クラブ活動と部活動を混合している方が多いのではないかと感じた。</p> <p>瑞浪市について、部活動とクラブ活動の区別が曖昧になっている学校も多いと思うが、あくまでクラブ活動はクラブを選択した生徒の保護者が中心となって作り上げるものである。それに対して、部活動は学校教育活動の範囲内で行っている。</p> <p>土日の活動はクラブ活動として位置づけられているはずであるが、学校の職員が顧問として指導に出てくるのが当然であるという意識が学校にも保護者にもあるのではないかと懸念を持った。部活動あるいは土日のクラブ活動に関わる教職員の負担が非常に大きいと話題になっている。その辺りをきちんと分けていかなければ、学校に対して非常に大きな負担がかかってしまう。</p>
事務局次長	<p>部活動とクラブ活動の認識について、全くその通りである。</p> <p>保護者の中での誤解については、ここ数年、部活動とクラブ活動の違いについて各学校から説明し続けており、だんだんと定着しつつあると考えていたが、今回そのような意見が出たということで、学校で再確認していきたい。</p>
教育長	瑞浪北中学校の制服はどのように決まったか補足説明を求める。

教育総務課長	夏服はオーバースタイルに決定した。冬服はセーラー服である。
教育長	他に質疑はないか。
各委員	質疑なし。
教育長	以上で本日の日程が終了したので、これにて、平成28年第12回瑞浪市教育委員会定例会を閉会する。
14時15分	終了